

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Mizuno K., <u>Yachie A.</u> , Nagaoki S., Wada H., Okada K., Kawachi M., Toma T., Konno A., Ohta K., Kasahara Y., and Koizumi S.	Oligoclonal expansion of circulating and tissue-infiltrating CD8 ⁺ T cells with killer/effector phenotypes in juvenile dermatomyositis syndrome.	Clin Exp Immunol	137	187-194	2004
Maruhashi K., Kasahara Y., Ohta K., Wada T., Ohta K., Nakamura N., Toma T., Koizumi S., and <u>Yachie A.</u>	Paradoxical enhancement of oxidative cell injury by overexpression of heme oxygenase-1 in an anchorage-dependent cell ECV304.	J Cell Biochem	93	552-562	2004
Ohta K., and <u>Yachie A.</u>	Development of vascular biology over the past 10 Years: Heme oxygenase-1 in cardiovascular homeostasis .	J Endovascu Ther Vol. 11 suppl II,	(in press)		
種市尋宙、金兼弘和、二谷 武、 <u>宮脇利男</u>	わが国におけるX連鎖無 γ グロブリン血症の臨床診断に関する検討。	日本小児科学会雑誌	108	1118-1122	2004
金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	伴性リンパ増殖性疾患（Duncan症候群）。	血液・腫瘍科	48	357-365	2004
金兼弘和、野村恵子、 <u>宮脇利男</u>	E B ウイルス感染症。	小児科	45	451-456	2004
金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	自己免疫性リンパ増殖症候群。	小児内科	36	1600-1603	2004
金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	X-linked lymphoproliferative disease.	アレルギー・免疫	11	1570-1575	2004
金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	EBウイルスはX連鎖リンパ増殖症候群(XLP)発症にいかに関わっているか。	血液フロンティア	15	85-92	2004
二谷 武、 <u>宮脇利男</u>	原発性免疫不全症。	臨床看護	30	985-988	2004
二谷 武、種市尋宙、 <u>宮脇利男</u>	マクロファージの機能とBtk。	臨床免疫	41	583-586	2004
二谷 武、金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	免疫不全症を疑うのはどのようなときか。	小児内科	36	1702-1706	2004
種市尋宙、金兼弘和、 <u>宮脇利男</u>	伴性無ガンマグロブリン血症（BTK欠損症）。	小児内科	36	1736-1739	2004
<u>有賀 正</u>	X-SCID遺伝子治療に伴った白血病様副作用；想定される機序とその対策。	小児科	45	197-202	2004
<u>有賀 正</u>	原発性免疫不全症の遺伝子治療における白血病発症の機序。	臨床免疫	41	719-723	2004
山崎 崇、 <u>上松一永</u>	小児膠原病の免疫学的検査。	小児科診療	(in press)		
<u>上松一永</u>	年齢によるメモリーB細胞の変動。	臨床免疫	41	88-92	2004
<u>上松一永</u> 、河内繁雄	強皮症。	小児内科	36	2004-2010	2004
<u>上松一永</u>	ナイーブ/メモリーB細胞の特性に関わる分子群。	臨床免疫	27	309-314	2004
徳田安孝、飯島みわ子、野呂瀬昇、畑山紀子、 <u>上松一永</u> 、平林佳奈枝	小児MCTDの1例。	日本皮膚科学会雑誌	114	1314	2004

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
小林法元、 <u>上松一永</u>	分類不能型免疫不全症候群。	小児内科	36	1750-1754	2004
近藤直実、川本典生、張改秀、山田桂太郎、服部里美、堀越啓子	花粉症の一次予防の可能性。	アレルギー科	17	90-94	2004
近藤直実	IL-18。	医学のあゆみ	208	769-770	2004
近藤直実	アレルギーのオーダーメイド治療と21世紀型ポストゲノム。	日本小児アレルギー学会誌	18	1-12	2004
近藤直実	小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2002をどう読むか 第3章小児気管支喘息の危険因子とその予防。	日本小児アレルギー学会誌	18	87-91	2004
近藤直実、松井永子	β 2刺激薬。	medicina	41	400-403	2004
近藤直実	小児の気管支喘息の病因・病態-up-to-date。	小児内科	36	525-530	2004
近藤直実	不明熱。	小児救急の手引き	31	1-8	2004
近藤直実	アトピー素因とアレルギーマーチの免疫学的俯瞰。	アレルギー・免疫	11	78-88	2004
近藤直実	食物アレルギーの免疫学的機序。	小児科診療	67	1061-1068	2004
松井永子、金子英雄、深尾敏幸、伊上良輔、加藤善一郎、寺本貴英、長尾みずほ、浅野勉、青木美奈子、吉川かおり、館林宏治、近藤直実	アレルギーにおけるゲノム解析の応用。	日本小児アレルギー学会誌	18	151-157	2004
加藤善一郎、白川昌宏、近藤直実	インターロイキンの構造生物学。	蛋白質核酸酵素PNE	49	11-17	2004
近藤直実、松井永子、寺本貴英、館林宏治、面屋健太郎、近藤應、松隈英治、松尾直樹、船戸道徳、川本典生、白春栄	IL-12。 特集喘息に必要なサイトカインは何か？	アレルギーの臨床	24	33-37	2004
近藤直実	小児気管支喘息のガイドラインとオーダーメイド治療の接点-ポストゲノムを含めて-	香川県小児科会誌	26	3-10	2004
松井永子、金子英雄、青木美奈子、吉川かおり、館林宏治、白春栄、笠原貴美子、近藤直実	IL-12, IFN- γ 。	喘息	17	36-42	2004
篠田紳司、福富梯、青木美奈子、伊上良輔、寺本貴英、松井永子、近藤直実	食物除去試験と食物負荷試験。	小児科診療	67	1092-1099	2004
金子英雄、近藤直実	Dominant negative AID遺伝子変異により常染色体優性遺伝形式をとる高IgM症候群。	臨床免疫	42	30-35	2004
近藤直実	アレルギー疾患の病態研究 アレルギー疾患発症とHygiene hypothesis。	診断と治療	92	1405-1411	2004
近藤直実	ぜんそく発症は予防できるか。	からだの科学	239	100-105	2004
近藤直実	食べ物アレルギーの免疫応答および非即時型反応に関する研究。	食物アレルギー研究会誌	4	68	2004
近藤直実	アレルギーにおけるテーラーメイド治療法。	アレルギー科	18	258-262	2004

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
近藤直実	アレルギー疾患：診断への新たなアプローチ I.今後の展開 1.アレルギー疾患の遺伝子診断の可能性。	日本内科学会雑誌	93	68-75	2004
近藤直実、金子英雄	免疫不全症におけるサイトカイン異常。	小児内科	36	1725-1730	2004
金子英雄、深尾敏幸、近藤直実	Ataxia-telangiectasia。	小児内科	36	1763-1770	2004
水上智之、布井博幸	慢性肉芽腫症－基礎と臨床の進歩－	日本小児血液学会雑誌	18	69-78	2004
布井博幸	遺伝子治療の現状－原発性免疫不全症、慢性肉芽腫症を含めて－	小児内科	36	1807-1811	2004
原 寿郎	中枢神経系における感染防御機構	小児内科	36	1007-1012	2004
原 寿郎	原発性免疫不全症とは。	小児内科	36	1686-1690	2004
大賀正一、原 寿郎	サイトカイン－state of arts－サイトカインの病態への関与 その他の炎症性疾患 (1)血球貪食症候群。	医学のあゆみ別冊 State of arts	36	1807-1811	2004
大賀正一、原 寿郎	「免疫異常症の臨床」2.免疫異常あるいは免疫不均衡が基盤にある疾患 SIRS (systemic inflammatory response syndrome), ARDS (acute respiratory distress syndrome).	アレルギー・免疫	11	1615-1622	2004
高田英俊、野村明彦、原 寿郎	IPEX (immune dysregulation, polyendocrinopathy, enteropathy, X-linked) 症候群。	アレルギー・免疫	11	36-40	2004
高田英俊、金兼弘和、野村明彦、宮脇利男、原 寿郎	Non-random X inactivationにより女兒に発生したBTK欠損無ガンマグロブリン血症。	臨床免疫	42	36-42	2004
高田英俊、野村明彦、原 寿郎	高IgE症候群。	日本臨床免疫学会誌	(in press)		
高田英俊、野村明彦、原 寿郎	IPEX症候群。	小児内科	36	1817-1820	2004
古賀友紀、松崎彰信、原 寿郎	悪性リンパ腫の全て、原発性免疫不全症	血液腫瘍科	49	123-128	2004
楠原浩一、吉良龍太郎、原 寿郎	SSPEにおける宿主側遺伝要因の解析。	Neuroinfection	9	66-71	2004
佐々木山佳、楠原浩一、原 寿郎	IL-12レセプター欠損と免疫不全症。	臨床免疫	42	43-45	2004
岩田 力	原発性免疫不全症候群症例登録について	日本小児科学会雑誌	108	735-743	2004
峯岸克行、鳥山 一	ヒトにおけるB細胞の発達過程	小児内科	36	1697-1701	2004
峯岸克行、鳥山 一	B細胞初期分化異常と疾患	医学の歩み	221	663-668	2004
谷内江昭宏	Omenn症候群	小児内科	36	1778-1782	2004
谷内江昭宏	原発性免疫不全症における免疫異常 Omenn syndrome	アレルギー・免疫	11	1581-1587	2004

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患克服研究事業

原発性免疫不全症候群に関する調査研究

平成16年度総括・分担研究報告書

発行日 平成17年3月31日
発行者 宮脇 利男
発行所 厚生労働省難治性疾患克服研究班
原発性免疫不全症候群調査研究班
班長 宮脇 利男
〒930-0194 富山県富山市杉谷2630
富山医科薬科大学医学部小児科学教室
T E L (076) 434-7313
F A X (076) 434-5029
印刷所 第一共同印刷株式会社
〒939-8271 富山県富山市太郎丸西町二丁目6番11
T E L (076) 421-0196